



いつでも
なんでも
いっしょうけんめい

真野川

稲井中3つの「あ」
あいさつ
あきらめない
あいてのために

【第38号】
発行日
平成25年2月17日
稲井中電話番号
0225-91-2314
FAX 91-2315



2月8日(土)午前9時30分から体育館において、第2学年PTA主催の「立志式」が行われました。多くのご来賓の方々、保護者の方々が見守る中で、一人一人が立志の誓いを述べました。
翌日の石巻かほくに立志式の記事が掲載されていまして左下段に紹介いたします。



▲阿部PTA会長様からご祝辞



▲稲井地区健全育成協議会長 市議会議員 森山行輝様から「人生の節目、節目で自分の生き方を振り返り、新たな目標を設定することが大事。立志式はその節目のひとつです」と、激励のお言葉。



▲社会を明るくする運動推進委員長 亀山絳石巻市長様のメッセージ (保護司 小野寺雅典様代読)

立志式に寄せて

「立志」とは生涯の目的を決めてそれを成し遂げようと志すことであります。
昔、武家の男子が15歳から16歳をもって成人になったことを示す「元服」という儀式がありました。立志式は、その元服と同じ意味をもつ少年期から青年期に移る人間形成長期の区切りと理解していただきたいと思っております。
その区切りに、これからの人生に志を立て、大人としての自覚をもち自分の言動に責任をもつということなのではないでしょうか。
私たち「社会を明るくする運動」石巻推進委員会は、青少年の健全育成を重要な運動目標の一つとしています。
ちょうど、中学2年生になった皆さんが、その意識をもって真剣に学び、将来、世の中のために人間として大きく羽ばたくことを祈っています。

平成26年2月9日付
石巻かほく新聞記事

稲井中2年生が立志式

志持ち立派な大人に

将来へ力強く決意

石巻市立稲井中学校の立志式が8日、同校体育館で開かれた。2年生51人が将来に向けての自覚と決意、確かな目標をもって大きく羽ばたくことを誓った。緊張した面持ちでいすに座る2年生を前に阿部PTA会長は「4月からは最上級生。後輩の手本となるよう勉強、部活動に頑張ってください。立派な大人になることを期待してい

ます」と激励した。永山校長はプロサッカーで活躍する本田圭祐選手が小学校6年生の時に書いた作文を引用しながら、志を立てる意味について説明。「自分の進路をしっかりと見つけられるようになってほしい」と今後の飛躍を期待した。生徒たちは壇上に上がり、志の言葉として「全」「越」「努」などの

漢字1字で書いた色紙を手に持ち、「これからは何事にも全力で取り組みたい」「困難を乗り越えて立派な大人になりたい」などと力強く決意を表明した。会場からは大きな拍手が送られた。アトラクションでは、山形市の大曾根餅つき保存会の協力で餅つきも行われ、祝賀ムードに包まれた。



◀学年記念合唱
「この星に生まれて」
指揮者 阿部 耕陽くん
伴奏者 遠藤加奈子さん



▲阿部PTA会長様から代表して記念品を受け取る鈴木颯太くん



